

2023

令和5年

10

日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31



www.wacnet.jp

9

地域の茶の間「みんなの居笑」一日利用料 300 円/回
ボランティア会員募集中!!
-汁-菜ランチ 300 円
地域の居場所
WAC NET
営業時間
土日除毎日 10:00~16:00
豊橋市向山大池町3番地1
(南瓦町信号すぐ通り沿い)
担当: 今泉

運営主体 NPO法人福祉環境地域センター/NPO法人たすけあい三河

Calendar header with days of the week: 日 SUN, 月 MON, 火 TUE, 水 WED, 木 THU, 金 FRI, 土 SAT

おひさま保育園
空気があれば即利用可
0才児~3才児 病児保育 月曜~日曜毎日開園
豊橋市瓦町2丁目77(1号線瓦町旧呉病院)

暮らし・仕事・地域生活なんでもワンストップ相談
たすけあい居住支援センター
低所得者・高齢者・障がい者・外国人・子育て世帯等の住宅の確保に配慮が必要な方のための支援センターです。
豊橋市南瓦町14-1 月~土曜日 9:30~19:00 (予約制) TEL 0532-52-4315 担当: 鈴木

3 先勝
4 友引
5 先負
6 仏滅
7 大安
8 赤口
9 先勝
10 友引
11 先負
12 仏滅
13 大安
14 赤口
15 友引
16 先負

17 仏滅
18 大安 敬老の日
19 赤口
20 先勝
21 友引
22 先負
23 仏滅 秋分の日

24 大安
25 赤口
26 先勝
27 友引
28 先負
29 仏滅
30 大安

コラム
VOL. 62
「新アリーナ構想とまちづくり・民主主義」
8月3日プロバスケットボール B1「三遠オフェニックス」の牛尾信介社長が、突然退任された。昨年6月1日千葉ジェッツから期待されて招聘してからわずか1年あまり。今回の人事は、創設のオーエスジから水野晃氏が向出して今後代表を務める。また、県内ではアイシンの「シーホース三河」が、JR三河安城駅近くに、26年完成をめざしてアリーナ建設を急ぐ。観客動員5000人は豊橋と同規模である。2016年に前佐原市長が総合体育館をフェニックスのホームアリーナに指定したところからことは、愛知大学敷地内又は、アイプラザ豊橋・高師緑地公園の有効利用にある。こちらのテーマは、スポーツに特化した健康づくり。老若男女子どもたちが、つながる大きなテーマパークができること。豊橋公園は、時代にベクトルを合わせると、豊橋の

おこし地域を活性化していく神話が、しかしコロナ禍の中で、私たちに考える時間を与えてくれた。1945年から78年の現在、真にこの国に民主主義は定着したのか。うわべは、みんなが平等という概念はあるが……。明治維新で我々の先達
2番目の候補地として有効利用の観点からすると、のんほいパークの隣地「東高田町」が考えられる。「シーホース三河」の拠点となるJR三河安城駅は、新幹線の乗継駅でもあるが、安城駅の次駅で、同じようにJR豊橋駅の次が二川駅となる。旧東海道に
は二川本陣はあるが、通りに江戸のまち風情はない。例えば、長野県小布施、伊勢のおかひ横丁、高山の町並みなど、楽しみながらまちをウォークする環境が欲しい。南側1号線をはさんで、のんほいパークまでのウォークする環境や自転車によるサイクリング
ロードの設置やEVチャトルによる送迎など、世代に合わせた移動サービスがあると良い。ポイントは誰にもやさしいまちづくり、環境づくりといえる。
3番目の候補地としては、アクセスは豊橋鉄道の南栄駅を基点としたまちづくり。新アリーナ建設
メリカが産り、軍部は米軍に代わり、大企業優先の国家の考えは変わらず国は官僚が支配する。派遣社員が増え、日本企業の特徴であった経営者と労働者と株主に支える考えは消失した。一人一人は、バラバラにされ、大海をさまよう海藻のよ
うな存在になってしまった。
地方創生。これから私たちはどうするのか。身近にある地方を豊かにするために、市民一人一人が自立した考え意見をもつこと。誰か、何かに依存する生き方を修正すること。中核市であ
る豊橋は国と対等に地域づくりをする権限がある。自分たちが意識を変えることで地域は必ず変わる。新アリーナ構想は、現在でも150~200億円の費用が見込まれている。現実の社会の進展を見ていると、この金額では終わらない。国や
県からの補助が入っても、多くの負担は市民一人一人の税負担を増やしていく。アリーナを豊橋市内につくるとして、野球場の移転サブコート増設は見直すとか。子どもを産みやすい環境に税を使うとか。行政も決まったルールをその
見れない、ここでしか体験できないこと、日本にここだけ、世界にここだけのNo.1コンテンツを創り続けることが必要となる。
新アリーナ構想は、これからもっと豊かにと信じた時代に生まれた。箱モノを作ることで産業を
まま走るのではなく、市民のしあわせのために、何をすべきか考え、止める勇気も必要となる。今回のアリーナ問題は、行政の住民不在の進め方に、また、市民一人ひとり民主主義を理解して市民総意の行動に移すことにある。 加藤改実

WAC agricafe
健康的な泉 水素水 無料提供 ※ボトル1000円/本 初回のみ必要となります!
安全な食材・安心な加工品! 料理は自然食品にこだわります! 有機栽培米から加工品、調味料まで徹底的にこだわります。WAC農産有機栽培の20種類以上の旬の野菜を使用した自然食ランチをお楽しみください。
WACアグリカフェ 〒440-0823 豊橋市南瓦町14-1 (瓦町交差点すぐ) WACビル1F TEL (0532) 52-4315 FAX (0532) 56-0702